



Flash News

フラッシュ ニュース

第133号

6月28日

男女共同参画推進室

「ファザーリング全国フォーラム in みえ」において 本学主催の分科会を開会

四日市市文化会館で開催された標記全国フォーラムにおいて、本学主催の分科会を開会し、「産官学民の連携による日本を変えた男女共同とは!～新しいカタチの組織・教育・生活～」をテーマにパネルディスカッションを行いました。朴 恵淑理事(企画・評価・環境担当)・副学長がコーディネーターを務め、それぞれのパネリストからこれまでの取り組み



や活動状況および男女共同参画に向けた考えなどが述べられました。パネリストが実際に経験した事例や成果は、どれも身近な内容で説得力があり、全国から集まった約300人の参加者は男女共同参画社会について改めて考える貴重な機会となりました。また、文部科学省主催の「100人男子会×女子会!学生だけの本音ミーティング in みえ」では、本学の学生を中心に約130人が将来の「生き方」や「働き方」、パートナーとの関係などについて本音で語り合いました。



7月13日

就職支援チーム

保護者向け「就職活動」についての説明会

講堂大ホールにおいて、キャリア支援センター(就職支援チーム)主催の標記ガイダンスが行われました。保護者(全学部3年生、修士1年生対象)に向けての全学的な就職説明会は本学初であり、約680人の方が参加しました。2016年卒採用より就職活動が現在より3ヵ月遅い解禁に変わることを受け、株式会社リクルートキャリア就職ジャーナル編集長の大黒光一氏を招いて現在の就職環境とその変化についての講演、次に、中川 正キャリア支援センター長から本学の就職状況、就職支援体制について説明がありました。また、就職内定者による就職活動と保護者ができるサポートなどについてディスカッションを行いました。さらに、会場外では学生支援(ガイダンス模様



の掲示、就活手帳サンプルなどの紹介、生協によるリクルートスーツ・就活参考書などの展示も行われました。

7月15日

国際環境教育センター

省エネおよび環境マネジメントシステム講演会

環境・情報科学館において標記講演会が行われ、一般の方や学生・教職員104人が参加しました。内田淳正学長から「この講演会で少しでも環境への関心を深めてもらいたい」と挨拶があり、その後、衆議院議員の盛山正仁氏から「環境政策の課題について」と題した特別講演が行われました。盛山氏は震災復興に係る環境問題の現状や日本の環境政策の状況、高等教育機関を対象とした環境人材の育成などについて講演されました。続いて、地域イノベーション学研究科の坂内正明教授、朴 恵淑理事(企画・評価・環境担当)・副学長から講演があり、環境をテーマとした様々な話題が提供された本講演会は、多くの参加者の拍手を受けて盛況の内に幕を閉じました。



6月27日 / 教養教育機構

津高校SSH講演会で内田学長が講演

津高校体育館において開催された標記講演会で、内田学長が「学びの習慣」と題して同校1年生に向けた講演を行い、参加した約360人の生徒は熱心に聞き入りました。



7月4日 / 社会連携研究センター

農場は美味しい! 試食会

附属農場の生産物などを使用して津市内菓子製造企業との新商品を生み出すことを目的に標記試食会が行われ、約30人の学生・教職員が試食後、ディスカッションを行いました。



11日 / 社会連携研究センター、研究推進戦略室

第6回学内サイエンスカフェ「三重大生の痛みに関する実態調査」

医学部の笠井裕一教授から痛みと心理的要因との関連性についての研究や本学の学生を対象に行った慢性疼痛に関するアンケート結果の紹介がありました。



14日 / 入試チーム

全学FD講演会「2014年度入試概況と各学部の結果分析及び2015年に向けた傾向」

(株)進研アドより講師を招いた標記講演会が行われ、教職員37人が参加しました。入試結果の分析・説明があり、次年度に向けての受験生の動向を把握する有意義な機会となりました。



14日 / 附属学校園

天津市実験中学校(中国)の生徒が学長を表敬訪問

附属中学校と交流覚書を交わした天津市実験中学校から生徒8人、教師2人が来学しました。内田学長を表敬訪問後、学内を見学し、ウェルカムパーティーに参加しました。



16日 / 総務チーム

大学院学位記授与式

医学系研究科4人、生物資源学研究科2人の計6人へ学位が授与され、内田学長から「社会のリーダーとして活躍することを期待しています」と祝辞が送られました。



19日 / 教育学部

「青少年のための科学の祭典・三重大学大会」および「サイエンス on ステージ」

講堂において、様々な機関の協力の下、実験や工作など31のブース出展と5回のサイエンスショーが行われ、約2,500人の来場者は工夫を凝らした内容に熱中しました。



23日 / 工学部

レゴロボット競技会2014

工学部物理工学科の1年生がロボット作成実習の成果として、レゴブロックで作ったロボットの性能を競い合い、会場は学生の熱意と掛け声で熱気に溢れました。



23日 / 教養教育機構

2014年度前期「PBLセミナー公开发表会」

学生たちがグループ毎に課題を設け、講義内で研究した内容や結果を、工夫を凝らした方法で発表しました。また、発表の様子はリアルタイムで桑名高校へ遠隔配信されました。



ご報告

- ◎7/7 「七夕ECOOLフェスティバル In Mie」が開催され、うちわやアロマキャンドル作りなどが行われ、約200人が参加しました。(国際環境教育研究センター)
- ◎7/9 工学研究科長(工学部長)候補者に伊藤智徳工学研究科長が再選出されました。任期は2014年9月16日から1年間です。(工学部)
- ◎7/14 津センターパレス2階中央公民館ホールにおいて、「津市を元気に! チャレンジプロジェクト(中心市街地活性化タスクフォース事業)準備会」が開催され、参加者約40人が活発な意見交換を行いました。(地域戦略センター)
- ◎7/23 総合研究棟Ⅱ第2・3会議室において、第16回定例記者懇談会を行いました。(総務チーム広報室)
- ◎7/24 学生・教職員による学内一斉清掃「平成26年度第2回キャンパスクリーン作戦」を実施しました。(施設管理チーム)